

OECDテストガイドラインでよく用いられる試験生物種

生態系では、生物同士あるいは生物と無機的环境、更には無機的环境同士の相互作用が非常に重要となる。そのため、一部の生物が何らかの影響により極端に数が少なくなったり死滅すると、その生態系全体が影響を受けることになる。特に、その生物が生態系にとってキーストーンとなる生物の場合には生態系は不可逆的な変化を受けることもある。

藻類：栄養塩類を摂取して光合成を行うことによって生長・増殖する一次生産者で、食物連鎖の底辺に位置。

ミジンコ：植物食性の動物プランクトンで、一次生産者と高次の食肉生物や捕食動物を結ぶ食物連鎖の中間に位置する生物。

魚類：水生生態系では最上位に位置する。

